

秋田市の

除排雪

満足？



市では「平成18年豪雪」の教訓を生かし、除排雪体制を抜本的に見直しました。豪雪後、初めての本格的な降雪となった昨冬は、基準を定めて早めに出動し、快適な生活の確保に努めました。

さて、この新しい除排雪体制をみなさんはどう感じたのでしょうか。町内会長さんと市民100人会のみなさん、合わせて1154人を対象に行ったアンケート調査の結果がまとまりました。

市ではこの結果を踏まえて、より地域特性に合った除排雪のあり方を考えていきます。

問い合わせ 道路維持課 ☎(864)3643



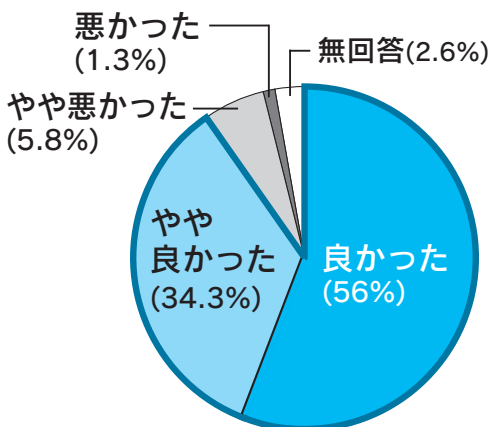
道路の除排雪は高評価。でも歩道はもっと頑張って！

質問：昨冬は除排雪の出動基準(道路の優先順位、降雪量)を明確化し、それ従って除排雪作業を実施しました。あなたの地域における道路除排雪状況についてお尋ねします。

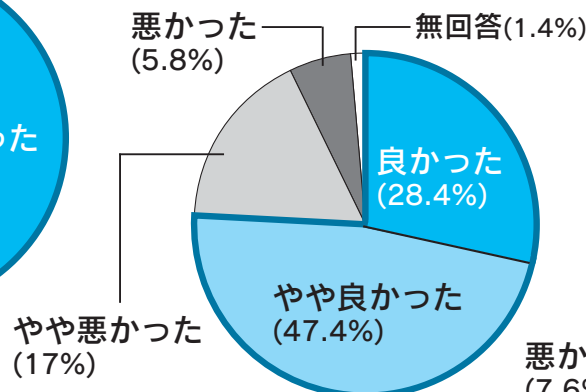


昨冬は泉、旭南、大住地区の一部で、市が小型除雪機を町内会へ貸し出し、歩道などを除排雪する社会実験も行いました(写真は旭南)。

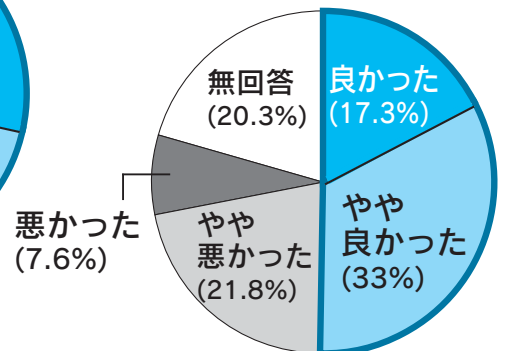
Q バス通りなどの幹線道路の除排雪状況はどうでしたか？



Q 生活道路(幹線道路以外)の除排雪状況はどうでしたか？



Q 歩道の除排雪状況はどうでしたか？



優先順位が低い道路も満足してもらえるよう、除排雪機械の効率的な配置を考えないと…

除雪 INTERVIEW!

除排雪で地域の力がアップ

高橋重道さん
大住地区牛島西
四丁目町内会長



昨冬は、「タイムリーに除雪してくれて良かった」と町内みんなが喜んでいました。

また、私の町内では市民協働の除雪の実験が行われました。小型除雪機を借り、自分たちでも除雪したところ、住民同士の結束が強まるという、うれしい副産物がありました。



秋田市の除雪を確立したい

道路維持課ゆき担当
長谷部秀徳 副参事

平年並みの降雪だった昨冬が今後の除排雪の基準になると思い、アンケートを実施しました。今後も検証と対策を繰り返し、秋田市に合った除排雪をめざします。

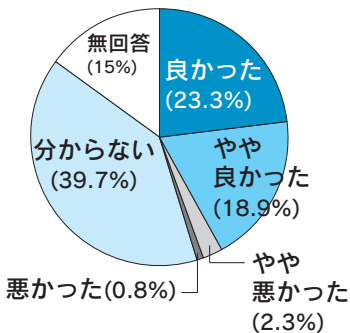


昨冬は、次の降雪に備えて早めの除排雪を心がけました

十分な除排雪にお金がかかるのは仕方ないと思う

質問：昨冬は状況に応じた早期除排雪に努めた結果、除雪業者への委託料は例年の4億～6億円を上回り、約8億円かかりました。このことを踏まえて、道路除排雪作業を評価してください。

Q 除排雪対策本部の電話などの対応は？

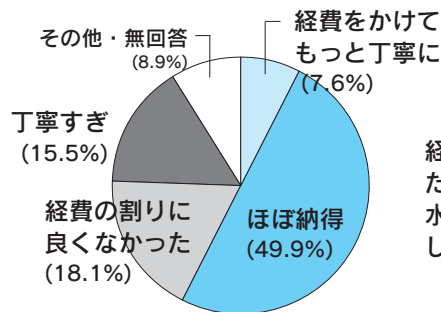


電話対応は及第点

良いと答えたかたは42.2%で、悪いと答えた3.1%を大きく上回りました。

「分らない」と回答したかたのうち、多くのかたは「電話する前に除雪された」と答えています。早期除雪が電話回線の混雑を防ぎ、良い電話対応を可能にしたとも考えられます。

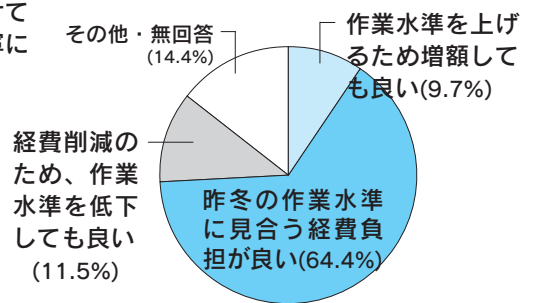
Q 作業結果はどうでしたか？



除雪車両ロケーションシステム…利用者の半数が「参考になった」

平成18年度から、一部の除雪車両の位置がパソコンで分かる「除雪車両ロケーションシステム」を運用しています。

Q 経費と作業水準について、どう考えますか？



Q システムを使った感想は？

